

ハサンベツ 里山

祝20周年

栗山町ハサンベツ里山計画実行委員会

人と自然

子どもの笑顔

守り続ける

皆様のご協力をお願いします

今年の主な取り組み

【シンボルの納屋改修事業】

新しい拠点施設づくり

ハサンベツ里山の中心部にある昔ながらの納屋。今年度町で改修し、新しい拠点施設として生まれ変わります。今後この拠点を中心に実行委員会でも新しい取り組みを実施していきます。

子ども達の大切な教育環境

ふるさと自然体験教育の推進

今年度も、ハサンベツ里山の豊かな自然の中、子どもたちが色々な体験を通して学びを深めて行きます。

ふるさとの自然環境を守ろう

ハサンベツ里山の保全活動

人と自然が共生するまちづくり。自然にすべてを任せるのではなく、人の手を加えることで、利用しやすい環境を整えていきます。毎月第2日曜日の9時から活動していますので、ぜひ参加してください。

新しい遊びの場

火薬庫の沢 ひみつ基地づくり

大雨によって河床低下した河川を改修してできたフィールドを、教育委員会が行っているくりやまキッズクラブ事業と一緒に新しい子どもたちの遊び場として再生していきます。

里山20年の歴史

始まりはオオムラサキの発見

栗山町で行っているハサンベツ里山の取り組み、子どもたちが学校の授業で行っているふるさと自然体験教育もすべては1匹のオオムラサキの発見から始まっています。

オオムラサキを保護しようと町民有志が立上り豊かな自然の中で棲むオオムラサキの生息域を保全しようと取り組みを開始し、現在のオオムラサキ館の観察飼育舎で行っている人工飼育にも繋がっています。今では御大師山周辺・ハサンベツ里山の雑木林でオオムラサキが自然に羽化しています。



童謡のみえる里山づくり

2001年から始まったハサンベツ里山づくり。将来を担う子どもたちに栗山の豊かな自然を残そうと、離農跡地を町が買い取り、住民が創意工夫を凝らし荒れ果てたこの土地をみんなの意見をまとめて再生計画を図案化し進めてきた。

20年の歳月をかけた里山の取り組みでは、ふるさとの川づくりや田んぼや池など水辺の復元を行いホタルが光り飛び交うなど、生き物がこの里山に帰ってきて、豊かな自然の中で子どもたちが体験できるフィールドと生まれ変わり今では3000人を超える子どもたちが自然の中で五感を使った体験をするために訪れる場所になりました。



雨煙別小学校の再生

1936年に作られた2階建て木造校舎の雨煙別小学校は1998年3月31日を持って閉校しました。その後10年が経過し、雨・風・雪にさらされて、解体するかと思われたが、栗山英樹氏との縁より公益財団法人コカ・コーラ教育・環境財団と繋がり、財団の支援を受け校舎を改修。体験型の宿泊施設雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウスとして再生しNPO法人雨煙別学校が設立され経営を行っています。



ふるさと教育

「ふるさとは栗山です。」の合言葉のもと、栗山町教育委員会が「ふるさと教育」を開始。町内の学校で学習指導要領に対応した子どもの体験・学びに適したプログラムの開発を行い、地域で教育を伝える人（指導者）としてこのNPO法人雨煙別学校が中心となり体験フィールドであるハサンベツ里山を活用し、生きものと自然の関り、自然と農業の関りを学べるふるさと教育を進め、現在では60を超えるプログラムを町内にある人・モノ・事を活用してふるさと教育を実践しています。



ハサンベツ里山を次の世代へ

手を加えながら使い続ける

ハサンベツ里山の自然環境は、人の手を加えなければ、もとの荒れた土地に戻ってしまいます。この人と自然の共生する場をつくることでこの地に戻ってきた、豊かな自然環境、動植物、昆虫たち。そして子供たちの笑顔。この素晴らしい環境を次の世代へ残すためにも環境保全活動を続けていく必要があります。河川環境においても、毎年のように改修が必要であり、ハサンベツ里山の日を中心に保全活動を続けています。

【ハサンベツ里山の日】

5月～11月の第2日曜日はハサンベツ里山の日です。（9時～12時）

自然の中で一緒に活動しましょう。



新たな担い手を

2001年から始まったハサンベツ里山づくり。離農跡地を今の環境へと導いてきた方々も20年がたち、担い手の高齢化がすすみ活動に参加できる人が少なくなってきました。

新しい協力者を募るためにも、新しい仕組みを考えボランティア制度を作る事業を進めて行きます。

今年を中心部にある納屋の改修を行います。今後この建物を拠点として色々な活動を行う予定です。

【予定している内容】

- ・キッズクラブ事業
- ・餅つき体験



自然の中で学べる環境を

ハサンベツ里山で現在行われている町内の学校の授業の中で行われているふるさと自然体験教育。くりやまの自然の中で、実際に5感を使って体感しながら学びを深めています。

この体験ができるのもハサンベツ里山があるからこそ。

今後も、次の世代の子どもたちが同じように体験することができるように取り組みを続けていきます。

【ふるさと自然体験教育の実績】

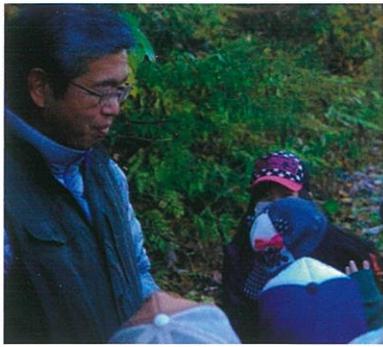
2019年度	延べ	119回	3,949人
2018年度	延べ	122回	3,843人
2017年度	延べ	101回	3,500人



～次の世代の子どもたちのため、この活動を続けていきます～

ハサンベツへの思い

栗山町ハサンベツ里山計画実行委員会 実行委員長 高橋 慎 氏



次の世代に豊かな自然環境を残そうと、始めたハサンベツ里山づくり。

20年経って、動植物以外にも、ここで育って来た子ども達も帰ってきた。

この20年の取り組みが実った成果ではないかと考えている。最初に始めた私たちはもう当時最年少だった私も70歳になり、これからは新しい世代の人たちが、自分達で考え、行動し、次の世代に残していこうという思いで活動してほしい。それができるのがハサンベツ里山だと思う。

育ってきた子ども達



町で行っている自然体験事業に参加して育った社会人1年目

佐藤 和奏 さん

栗山での自然体験は、子どもの成長と地域内外との交流の場。同じプログラムを受けていても参加する子どもたちそれぞれの感性で、食べ物だったり生き物だったり、人との関わりなどの子どもたちなりの適職探しをしているんじゃないかな。子どもの頃に進路を教えてもらったような気がする。やっぱり人と人とのつながりを教えてもらった経験から、私の周りでは物より人に関わる仕事を選択する人が多いんじゃないかなと思う。

寄付方法

お申し込み先

栗山町ハサンベツ里山計画実行委員会 事務局
栗山町朝日4丁目9番地36 総合福祉センターしゃるる (栗山町教育委員会内)
TEL:0123-72-1117 FAX: 0123-72-6522
mail: syakaikyoku-g@town.kuriyama.hokkaido.jp

寄付金

1口 500円 (何口でもご寄付いただけます。)
現金持参 栗山町ハサンベツ里山計画実行委員会事務局までご持参ください
(栗山町教育委員会社会教育課)
口座振込 北洋銀行 栗山支店 普通口座 0324471 ハサンベツサトヤマケイカク
現金書留 栗山町ハサンベツ里山計画実行委員会事務局へ郵送

皆様からいただいた寄付は、貴重な財源としてハサンベツ里山の取り組みのため、使用させていただきます。

寄付申込書

下記申込書に必要事項をご記入の上、持参いただくか、メール又はFAXのいずれかでお申し込みください。

氏名	電話番号
ご住所	
寄付金 口数	口 (1口: 500円 何口でも可)
金額	円

申込締切: 11月30日(月)